

令和8年度個別学力検査等(後期日程)  
筑波大学人間学群障害科学類

「論述」問題

実施日 令和8年3月12日(木)

実施時間 10:00～11:00

[解答上の注意]

1. 指示があるまで問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子 1 部と解答用紙(白い紙)2 枚、下書き用紙(黄色い紙)2 枚があるか確認しなさい。
3. 問題は 2 問あります。それぞれ別の解答用紙が用意されています。それぞれの解答用紙に解答を記入しなさい。
4. 下書き用紙に書かれた内容は採点の対象になりません。解答を記入する際には十分注意しなさい。
5. 質問があるときや気分が悪くなったときは、手を挙げて知らせてください。

[解答用紙回収時の注意]

1. 「終了」の合図があったら、直ちに筆記用具を置きなさい。監督者の指示に従わない場合は不正行為とみなします。
2. 2 枚の解答用紙は綴じたまま回収します。
3. 問題冊子と下書き用紙は回収しません。持ち帰りなさい。

以下の文章を読んで、問1と問2に答えなさい。

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

出典:公益財団法人東京都人権啓発センター TOKYO 人権「障害の社会モデル」が導く共生へのヒント (<https://www.tokyo-jinken.or.jp/site/tokyojinken/tj-106-feature.html>)2025年6月30日;2026年1月23日閲覧より 一部改変の上 引用

#### 問1

あなたが考えるマイノリティ性にはどのようなものがあるか、この文章以外の具体例を二つ取り上げ、説明しなさい。

#### 問2

社会モデルの視点から、制度や意識などの障壁や偏りに気づき、それを改善していくために、あなたはどのような貢献ができると考えますか。問1で取り上げた具体例のうち1つを選び、あなたの考えを述べなさい。